



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月14日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東
 コード番号 6190 URL <https://phoenixbio.co.jp>
 代表者 （役職名） 代表取締役 （氏名） 加國 雅和
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理部長 （氏名） 加川 修 TEL 082 (431) 0016
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	258	△35.3	△93	—	△89	—	△91	—
2026年3月期第1四半期	400	△10.9	23	306.4	20	△17.9	19	△17.1

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 △88百万円（-％） 2026年3月期第1四半期 8百万円（△81.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△22.38	—
2026年3月期第1四半期	4.74	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有していないため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,068	1,464	70.1
2026年3月期	2,192	1,552	70.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 1,449百万円 2026年3月期 1,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期（累計）	671	△11.2	△96	—	△95	—	△98	△24.30
通期	1,610	2.9	85	3.7	87	△33.5	76	△38.6
								18.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	4,076,933株	2026年3月期	4,076,933株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	6,737株	2026年3月期	6,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	4,070,196株	2026年3月期1Q	4,050,496株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により景気は緩やかに回復しているものの、米国の通商政策や中東情勢など、依然として予断を許さない状況が続いております。また、エネルギー価格や原材料費等の上昇に伴い、各製薬企業において研究開発コストの増加から研究開発計画の見直しや予算縮小の動きなどが見受けられ先行きは厳しい状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。これらの状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスの提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

近年は、創薬研究において先進的な前臨床モデルの導入が進む一方で、それらの評価結果を補完しヒト予測性を向上させるニーズが高まっております。このような中、ヒト肝細胞を活用した当社製品は、開発候補品の薬物動態や安全性を評価するツールとして活用が広がっております。

しかしながら、受注高については、海外市場において肝炎関連の受託試験の受注が遅滞していることから前年同期を下回りました。売上高については、国内市場においてPXB-cellsの売上が伸長したものの、海外市場において当第1四半期の大口顧客向けの出荷を予定していなかったこと及び一部受託試験案件の遅延等により前年同期を下回りました。損益面につきましては、売上原価、出張旅費及び輸送費等の一部費用が前年同期と比べ減少したものの、売上減少分をカバーするまでには至らず営業損失となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は258,954千円（前年同期比35.3%減）、営業損失は93,369千円（前年同期は営業利益23,736千円）、経常損失は89,479千円（前年同期は経常利益20,659千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は91,081千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益19,193千円）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,527,595千円となり、前連結会計年度末に比べ115,764千円減少いたしました。これは主に売掛金及び契約資産が59,789千円、現金及び預金が44,057千円減少したことによるものです。また固定資産は541,162千円となり、前連結会計年度末に比べ8,158千円減少いたしました。この結果、資産合計は2,068,758千円となり、前連結会計年度末に比べ123,923千円減少となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は364,113千円となり、前連結会計年度末に比べ9,185千円減少いたしました。これは主に短期借入金が10,000千円減少したことによるものです。また固定負債は240,328千円となり、前連結会計年度末に比べ26,427千円減少いたしました。これは主に長期借入金が19,998千円減少したことによるものです。この結果、負債合計は604,441千円となり、前連結会計年度末に比べ35,612千円減少となりました。

（純資産）

主に当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,464,316千円となり、前連結会計年度末に比べ88,310千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が91,081千円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月15日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,147,175	1,103,118
売掛金及び契約資産	136,097	76,307
有価証券	1,019	1,109
製品	64,898	58,424
仕掛品	42,014	46,133
原材料及び貯蔵品	200,858	193,025
その他	51,296	49,477
流動資産合計	1,643,360	1,527,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,153	53,016
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	23,731	23,311
土地	296,000	296,000
リース資産（純額）	42,004	39,015
使用権資産（純額）	101,467	98,519
建設仮勘定	—	1,250
有形固定資産合計	518,357	511,113
無形固定資産	14,966	13,783
投資その他の資産	15,997	16,265
固定資産合計	549,321	541,162
資産合計	2,192,682	2,068,758
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,588	12,691
短期借入金	110,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
未払法人税等	10,977	3,663
前受金	45,951	45,522
賞与引当金	6,982	1,071
受注損失引当金	7,135	—
その他	98,671	121,173
流動負債合計	373,299	364,113
固定負債		
長期借入金	140,026	120,028
その他	126,729	120,300
固定負債合計	266,755	240,328
負債合計	640,054	604,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,573,570	2,573,570
資本剰余金	793,479	793,479
利益剰余金	△1,907,759	△1,998,841
自己株式	△40	△40
株主資本合計	1,459,250	1,368,168
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	79,041	81,811
その他の包括利益累計額合計	79,041	81,811
新株予約権	14,336	14,336
純資産合計	1,552,627	1,464,316
負債純資産合計	2,192,682	2,068,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	400,253	258,954
売上原価	90,607	81,746
売上総利益	309,645	177,207
販売費及び一般管理費	285,909	270,576
営業利益又は営業損失(△)	23,736	△93,369
営業外収益		
受取利息	2,666	1,582
為替差益	—	2,868
輸送収入	762	594
業務受託料	1,171	—
その他	197	7
営業外収益合計	4,797	5,052
営業外費用		
支払利息	1,235	1,162
為替差損	6,639	—
営業外費用合計	7,874	1,162
経常利益又は経常損失(△)	20,659	△89,479
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	20,659	△89,479
法人税、住民税及び事業税	2,341	1,614
法人税等調整額	△875	△12
法人税等合計	1,465	1,602
四半期純利益又は四半期純損失(△)	19,193	△91,081
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	19,193	△91,081

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	19,193	△91,081
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△11,135	2,770
その他の包括利益合計	△11,135	2,770
四半期包括利益	8,058	△88,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,058	△88,310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	7,306千円	8,431千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社CMHL Consortium LLCの解散及び清算)

当社は、2026年8月14日開催の取締役会において、連結子会社であるCMHL Consortium LLC(以下、「CMHL社」)を解散及び清算することを決議いたしました。

1. 解散及び清算の理由

当社は、製薬企業、CRO及びアカデミア等と共同でPXBマウスの有用性を検証するためのコンソーシアムを運営してまいりました。CMHL社（米国デラウェア州）は、当該コンソーシアムの運営・管理を目的として設立した連結子会社です。同コンソーシアムには、多数の製薬企業や研究機関に参画していただいておりますが、有用性検証のための研究期間満了に伴いまして、運営・管理を行っておりました同社の役割も終了いたしましたので、同社を解散及び清算することといたしました。

2. 日程

2026年8月14日 当社取締役会にて当該子会社の解散及び清算を決議。

なお、今後、デラウェア州法に基づく必要な手続を実施する予定であり、現時点では解散日及び清算終了日等は未定です。

3. 今後の見通し

本件に伴い、連結上は為替換算調整勘定の振替及び清算関連費用の発生を見込んでおりますが、連結業績に与える影響は軽微であります。

3. 補足情報

(1) サービスライン別売上高

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
受託試験サービス	82,166	20.5	30,129	11.6
PXBマウス販売	296,610	74.1	182,449	70.5
PXB-cells販売	21,476	5.4	46,375	17.9
合計	400,253	100.0	258,954	100.0

(2) 分野別売上高

		前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	890	0.2	2,382	0.9
	海外	30,291	7.6	782	0.3
安全性等分野	国内	71,213	17.8	115,585	44.6
	海外	297,857	74.4	140,205	54.1
合計		400,253	100.0	258,954	100.0

(3) 分野別受注高

		前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	209	—	4,513	2,127
	海外	678	2,676	0	1,923
安全性等分野	国内	81,938	14,835	86,684	8,487
	海外	267,243	991,496	155,968	548,458
合計		350,070	1,009,008	247,165	560,996

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントですが、事業の傾向を示すためサービスライン別売上高、分野別売上高及び受注高を記載しております。